

回復期リハビリテーション病棟入院料

I. 退棟患者数 (2026年4月 ~ 2026年6月)

① 回復期リハビリテーション病棟からの退棟患者数	132 名
② ①のうち実績指数の計算対象とした患者	101 名

③ 区分別内訳 (②の対象患者)		患者数	割合
1	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後若しくは手術後の状態又は義肢装着訓練を要する状態	64名	63.4%
2	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節若しくは膝関節の骨折又は2肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	44名	43.6%
3	外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態	17名	16.8%
4	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靱帯損傷後の状態	2名	2.0%
5	股関節又は膝関節の置換術後の状態	5名	5.0%
6	1～7に準ずるもの	0名	0.0%

II. 実績指数 (前月までの6ヶ月間) 各年度4月、7月、10月、1月に算出

④ 実績指数 (⑥／⑦) 2026年7月	61.3点
⑤ 実績指数の対象とした患者数	207名
⑥ ⑤の患者の退棟時FIM得点から入棟時FIM得点を控除した総和	6175点
⑦ ⑤の各患者の入棟日から退棟日までの日数を患者の状態に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数上限で除した総和	100.72

実績指数 =
$$\frac{\text{⑥ FIM運動項目の得点 退棟時 - 入棟時 (対象患者の合計)}}{\text{⑦ 存棟日数 \div 入棟時の状態での算定日数上限 (対象患者の合計)}}$$